

1-2 地域別人口、人口密度の推移

1-2-1 人口集中地区（DID）の変遷

●市街地は縮小傾向。

[データ解説]

- ・人口集中地区の面積は、昭和45年0.8km²、昭和60年には1.2km²まで拡大してきましたが、地区内人口の減少により、昭和60年以降は人口集中地区の条件を満たす区域がなくなっていることから、胎内市の市街地は縮小傾向にあります。

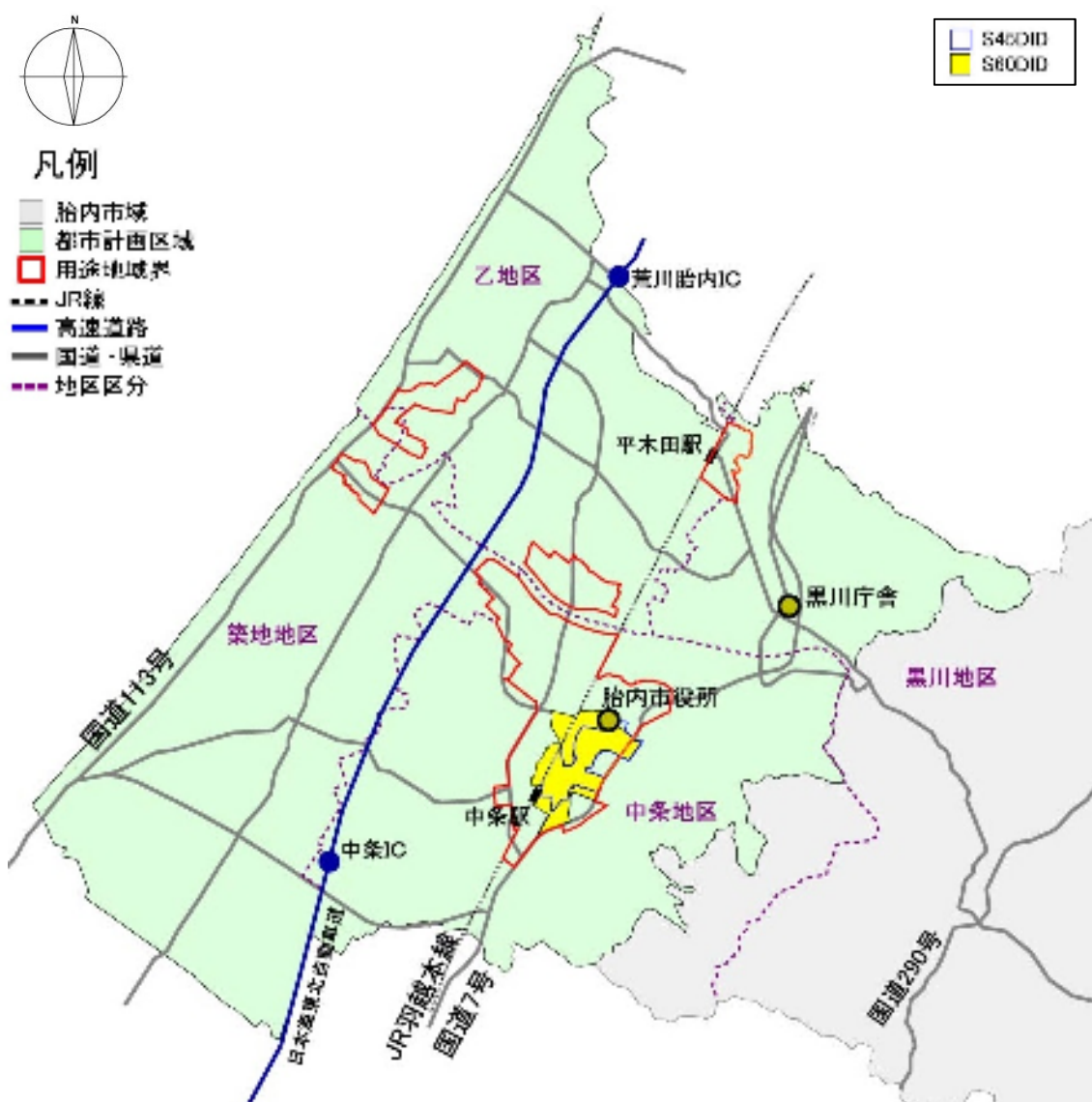


図1-2-1 人口集中地区（DID）の変遷

資料：国土地理院 基盤地図情報

※) 人口集中地区（DID）：国勢調査において人口が集積する地区を示す区域で以下の条件をともに満たす区域。

密度基準	基本単位区の人口密度が 4,000 人/ km ² 以上
規模基準	合計人口が 5,000 人以上

1-2-2 地域別人口

●人口は、「中条地区の用途地域内とその周辺」「黒川庁舎周辺」に集積。

[データ解説]

- ・人口を 500mメッシュごとに見ると、主に「中条地区の用途地域内とその周辺」に人口が集積しています。
- ・中条地区以外では、「黒川庁舎周辺」などでも一定の人口集積が見られます。

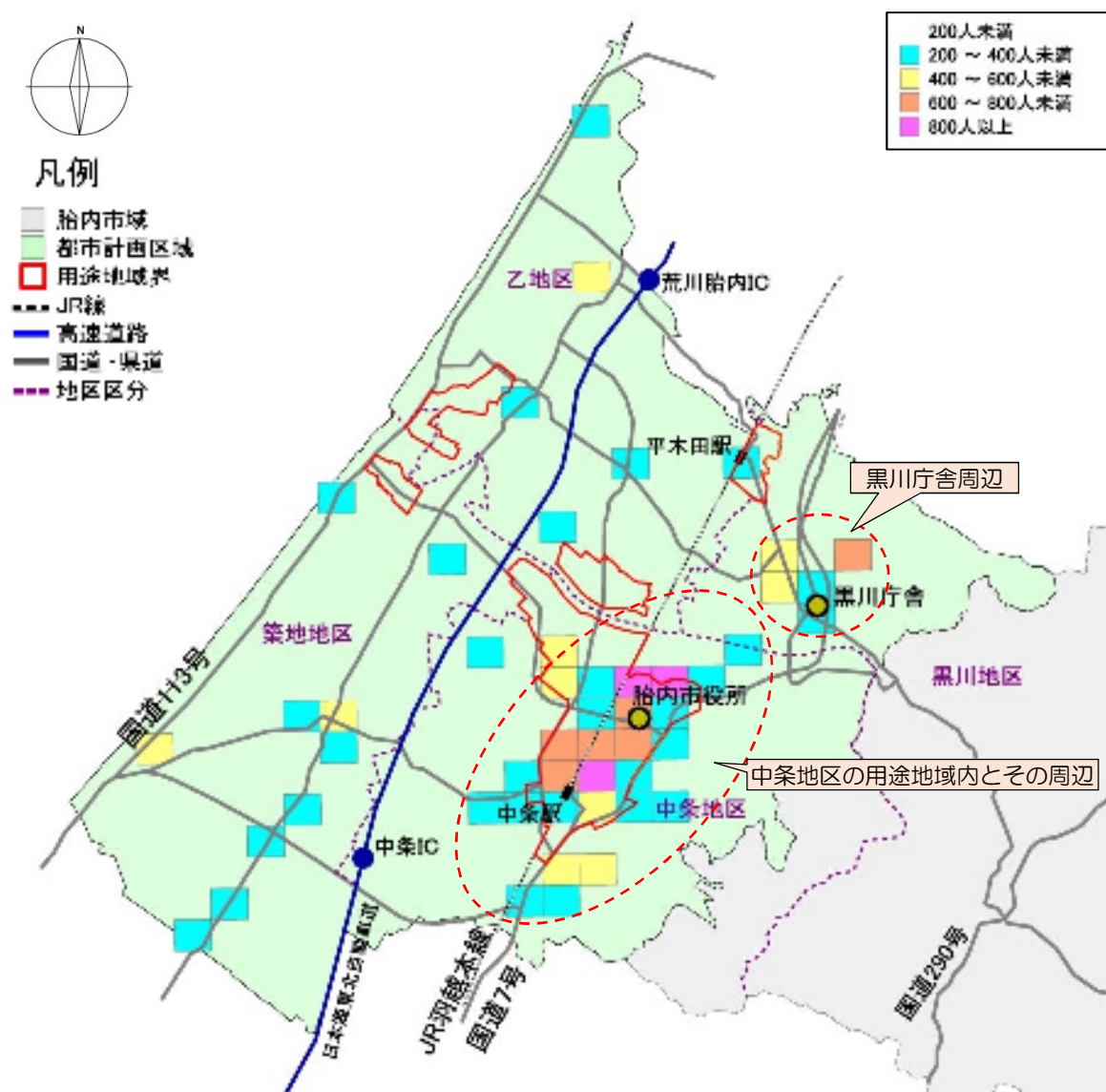


図 1-2-2 地域別人口（500mメッシュ）

資料：平成 22 年国勢調査 地域メッシュ統計

1-2-3 地域別人口密度

●人口密度は、「中条地区の用途地域内とその周辺」「各地区拠点周辺」などで高い。

[データ解説]

- ・人口密度を500mメッシュごとに見ると、「中条地区の用途地域内」「その周辺の宅地開発エリア（星の宮町、つつじヶ丘など）」「各地区（黒川、築地、乙）の地域拠点周辺」などで人口密度の高い地域が見られます。
- ・人口集中地区の条件を満たす人口密度（4,000人/km²以上=40人/ha以上）に該当する地区は見られません。

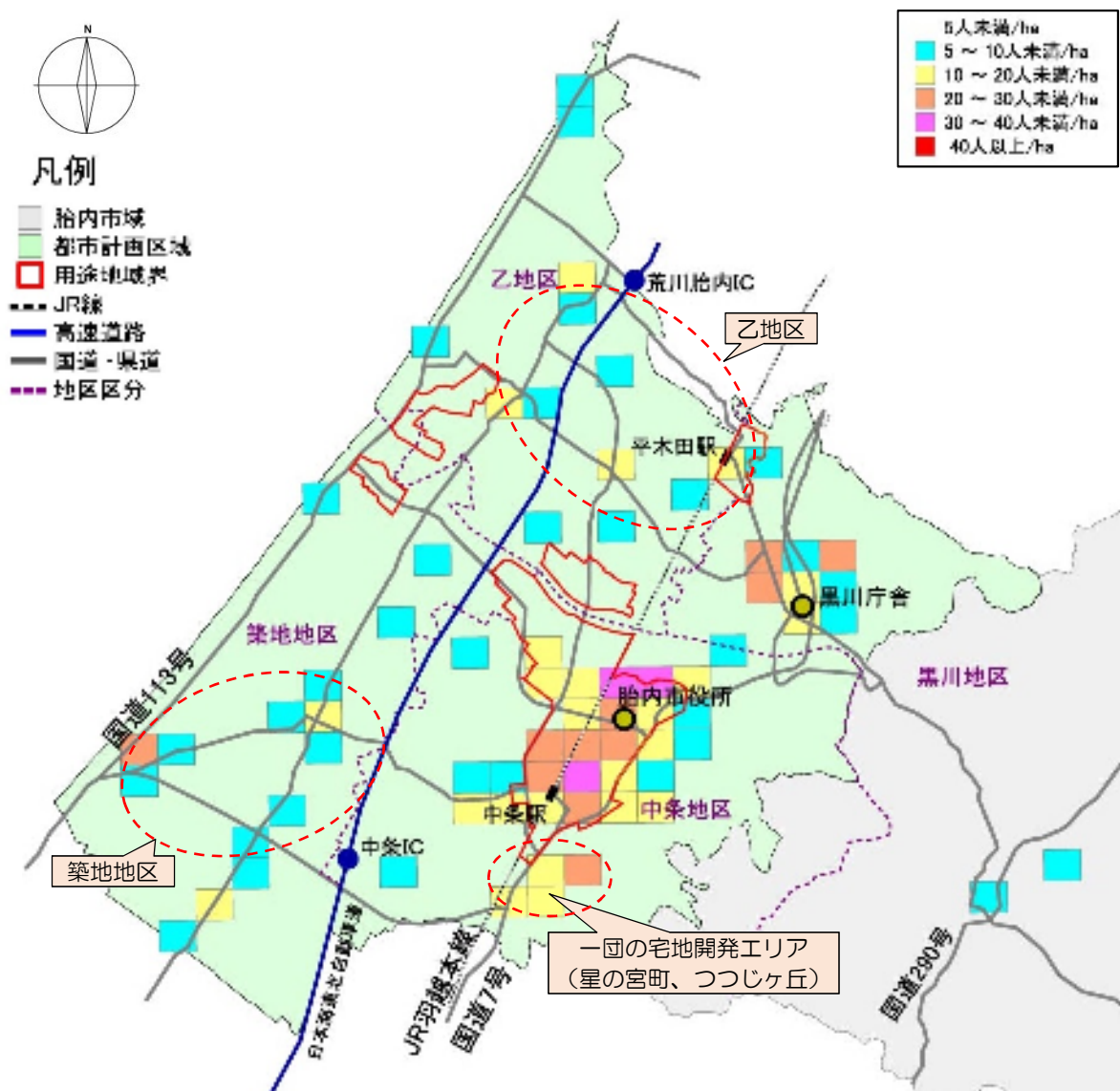


図 1-2-3 地域別人口密度（500mメッシュ）

資料：平成 22 年国勢調査 地域メッシュ統計

1-2-4 地域別高齢者人口

●高齢者は、「中条地区の用途地域内とその周辺」「各地区拠点周辺」などで多い。

[データ解説]

- ・高齢者人口を500mメッシュごとに見ると、主に「中条地区の用途地域内とその周辺」に高齢者人口が集積しています。
- ・一方で、「各地区（黒川、築地、乙）の地域拠点周辺」や郊外部においても、高齢者人口がやや多い地域が点在しています。

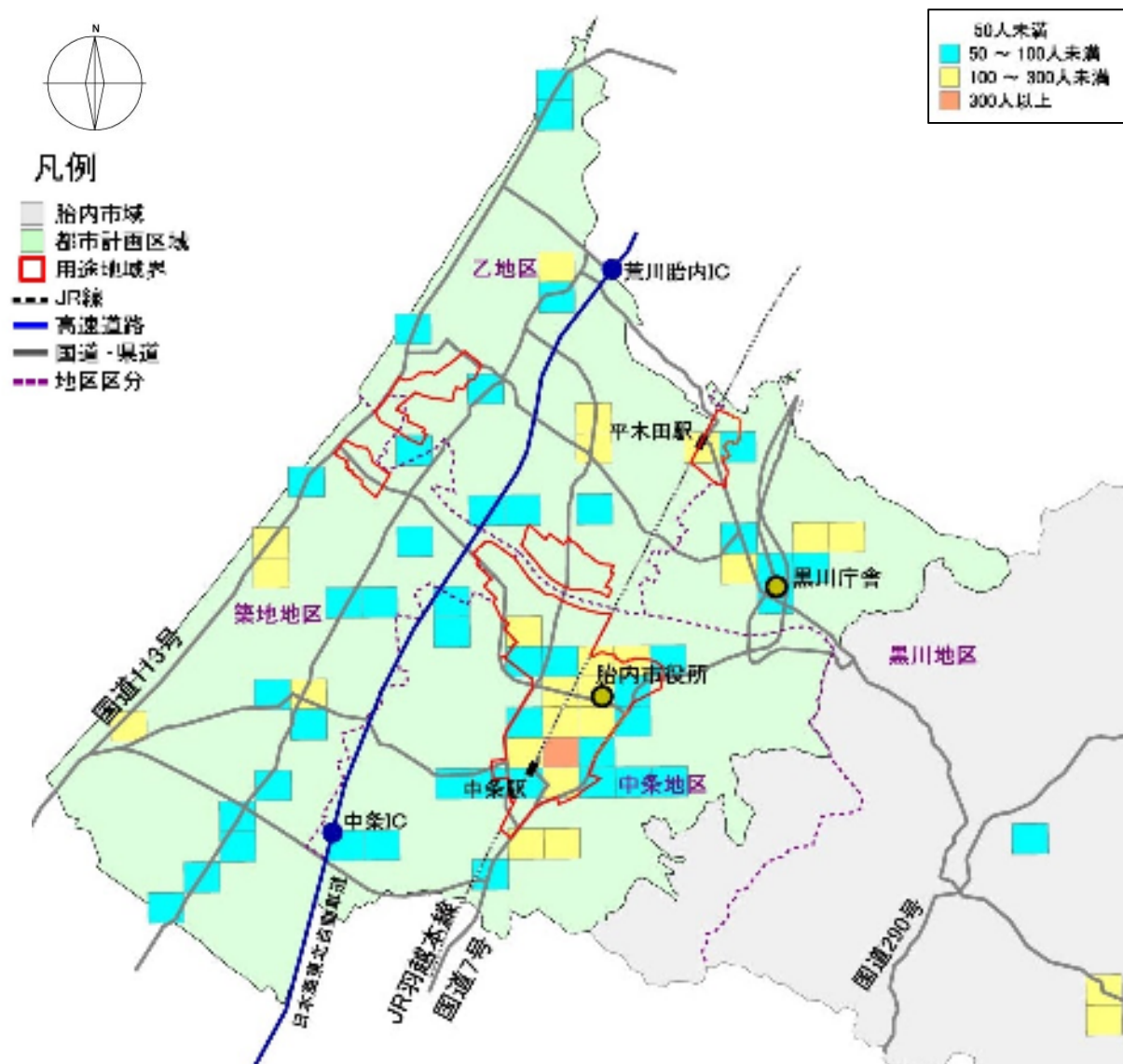


図1-2-4 地域別高齢者人口（500mメッシュ）

資料：平成22年国勢調査 地域メッシュ統計